

製品名: CD58 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84674**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 28 kDa ; Observed MW: 50-75 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD58
別名	AG3; CD58; LFA3;;CD58
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P19256
免疫原	ヒト CD58 由来の合成ペプチド

背景

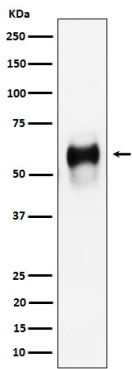
T リンパ球 CD2 糖タンパク質のリガンド。この相互作用は、胸腺細胞と胸腺上皮細胞の相互作用、T リンパ球と標的細胞および抗原

提示細胞との抗原非依存性および抗原依存性の相互作用、そして T リンパ球と赤血球のロゼット形成において重要である。さらに、LFA-3/CD2 相互作用は、CD2 陽性細胞と LFA-3 陽性細胞の両方によるプライミング反応を引き起こす可能性がある。

研究分野

-

画像データ



Raji 細胞溶解物中の CD58 発現のウェスタン ブロット分析。

すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。

